

安全データシート(SDS)

1. 化学物質及び会社情報

製品名： ミヤコ有機入り配合 285 号
会社名 全国農業協同組合連合会
担当部署 肥料農薬部
住所 〒100-6832 東京都千代田区大手町 1-3-1 J Aビル 33F
電話番号 03-6271-8285
Fax 番号 03-5218-2536
電子メールアドレス zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急連絡電話番号 03-6271-8285

推奨用途及び使用上の制限 肥料用及び肥料原料用。肥料用途以外には使用しないで下さい。

2. 危険有害性の情報

分類： N P K肥料は67/548/EEC及び1999/45/EG規定によれば危険であると分類されていません。

人的危害： 皮膚や目に長時間接触すると刺激を引き起こすことがある。

製品の粉塵を大量に吸入した場合、気道に炎症を起こす場合がある。

火災の場合、製品が高温で熱せられると有毒ガスを放出することがある

環境的危害： 大規模又は繰り返して製品が淀んだ水に放出されると藻類の発生を起こす可能性がある。

GHS分類： 混合物に使用されている硝酸アンモニウムとして

物理化学的危険性

火薬類 : 区分外

可燃性固体 : 区分外

自然発火性固体 : 区分外

自己発熱性化学品 : 区分外

酸化性固体 : 区分3
 健康に対する有毒性
 急性毒性（経口） : 区分5（国連GHS分類）
 急性毒性（吸入・粉じん） : 区分外
 眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性 : 区分外
 特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露） : 区分1（血液）
 特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露） : 区分1（血液）
 注意喚起語 : 危険
 GHSラベル要素
 絵表示



3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
 保証成分量(日本国内の肥料取締法による)

窒素全量	12.0%
内アンモニア性窒素	1.0%
内硝酸性窒素	1.0%
りん酸全量	8.0%
内く溶性りん酸	1.0%
内水溶性りん酸	1.0%
加里全量	5.0%
内水溶性加里	5.0%
水溶性ほう素	0.2%

この肥料の配合原料の一部として硝酸アンモニウムが含まれている N P K 肥料が配合されています。

危険有害成分及び含有量(労働安全衛生法による)

・硝酸アンモニウム

CAS No. : 6484-52-2 EINECS No. : 229-347-8 標識 : 酸化剤、R 8-9 含有量 : 6.8%

4. 応急措置

吸入した場合 : 粉塵を呼吸した場合、被災者を新鮮な空気のある場所に移動する。
 呼吸困難な場合、医師の手当てを受けること。
 皮膚に付着した場合 : たくさんの水と石鹼で洗うこと。

- 目に入った場合 : 目を大きく開いたまま十分な水で洗い流す
刺激がある場合は、医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合 : 意識がある場合、口を漱ぎ、幾らかの水を飲ませる。吐かせようとしない。
気分が悪い時は、医師の治療を受けること。

5. 火災時の措置

- 肥料は耐火性・耐爆発性である。危険な熱分解生成物はアンモニアである。
消火に適した消火剤、噴霧水又は散水を使用すること。
有機乳化材を使用した泡、二酸化炭素、砂は薦められない。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意 : 第 8 項に記載の個々の手段を使用する。
過度の粉じんを避ける
- 清掃方法 : 清潔なコンテナやその他の容器に収集し、行き先を記載する。
- 環境に対する注意 : 汚染された製品は第 1 3 項に記載された方法で扱う。
下水や水媒体への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : この製品の取り扱い中は個人用安全装備を使用する
- 保管 : 肥料の保管は乾燥した密閉倉庫に保管する。
可燃性物性による一切の汚染を避ける。

8. ばく露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 製品粉塵 VME 10 mg / m³
- 技術対策 : 作業場は換気すること
- 個人用保護具
- 呼吸保護 : EN 149 に応じた保護マスク
EN 143 に応じたダストキャッチャーを備えていること。
 - 手の保護 : EN 374 に応じた手袋
 - 目の保護 : EN 166 に応じた保護眼鏡
- 衛生対策 : 生産作業後には手を洗う。如何なる状況下でも飲食又は喫煙をしない。

9. 物理的及び化学的性質

- 形状 : 粉体と粒状の混合品
- 色 : 赤 灰色 薄茶 白 濃茶の混合状態
- 臭い : 動物由来と植物由来の有機物が混合した強い臭い

pH	: 6 - 7
融点	: 不確定
沸点	: 不確定
引火点	: 適応なし
熱分解温度	: 不確定
熱分解温度	: 不確定
爆発限界	: 下限 不確定 上限 不確定
比重 (密度)	: 0.9~1.1
粒度	: 6mm以下
溶解度	: 一部水に可溶

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の取扱条件において安定である。
避けるべき条件	: 取扱条件に従っているとき、特になし。 加圧と温度上昇を避ける。
混触危険物質	: アルカリ又は強酸、油、金属粉末、銅・亜鉛及びそれらの合金
危険な分解物	
製品	: 250℃より高い温度の場合、アンモニア、炭酸ガス、りん酸化物
補足情報	: 混合物は僅かに吸湿性がある

11. 有害性情報

一般情報	: 製品は指導遵守の条件下では無害です
急性毒性	: データーなし 肥料に致死性の累積特性はありません。
亜急性又は慢性	
毒性	: 主成分にIARC発がん性物質リストに記録されたものはありません。
毒物学的情報	: 皮膚に接触した場合、軽度の刺激を及ぼす 目に入ると刺激がある 粉塵を吸入すると気道を刺激し、咳き込む
慢性的毒性	: データなし
発がん性	: データなし
変異原性	: データなし
生殖毒性	: データなし

12. 環境影響情報

一般情報	: 硝酸塩、リン酸塩、塩化物、カルシウムイオン、カリウム、アンモニアは 土壌に吸収されます。
------	---------------------------------------------------

	水溶性の塩化物と硝酸塩は水相への変化を吸収しません
分解性	: 混合物は植物によって容易に分解可能
生物濃縮	: 陸上と水生生物には特になし
生態毒性	: 混合物は水生生態に強い毒性あり 淀んだ水中への硝酸塩とリン酸塩の大量放出は富栄養化を起こす可能性あり。
その他情報	: 適切に取り扱い使用している場合、生態系への問題リスクはありません。

13. 廃棄情報

製品廃棄	: 正しく製品を使用して廃棄物を発生させない。
包装廃棄	: 使用済み包装容器は、関連国内法規ならびに地方自治体の基準に従って処分を行う。 また、廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送情報

分類	: この肥料は67/548/EEC及び1999/45/EGの規則に沿った危険物に分類されません
製品は包装又はバルクで鉄道（RID）・陸上（ARD）・海上（IMDG）及びコンテナ使用の物質	輸送規則に則して輸送する。積載は国際輸送規則に危険物分類はされていません。

国内規制(適用法令)

国内規制	: 規制なし
海上規制	: 規制なし
航空規制	: 規制なし
国連番号	: 非該当
国連分類	: 非該当
品名	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当
特別の安全対策	: 輸送に関しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れの無い様に積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 重量物を上積みしない。

15. 適用法令

<硝酸アンモニウムとして>

労働安全衛生法	: 名称等を通知すべき危険物及び有害物 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物 : 危険物・酸化性の物
毒物及び劇物取締法	: 非該当
消防法	: 第1類酸化性固体、硝酸塩類
化学物質管理促進法	: 非該当

船舶安全法 : 非該当
航空法 : 非該当

E G 指令と適応解釈によるラベル付け :

シンボル : なし
リスクフレーズ : なし
セーフティフレーズ : なし

主要物質はE I N E C S に繰り返し掲載されています。

- European Parliament and Council Regulation 1907/2006/EG Dec. 2006, regarding registration, Authorization and restriction of chemicals (REACH)
- 1272/2008/EG(CLP) Dec.2008, regarding substances classification, marking, packing
- 67/548/EG June,27,1967. Regarding dangerous substances classification, packing, marking, Legislations, regulations and administrative positions closing in
- 98/24/EC, April,7,1998. Regarding person's health and safety while working with chemicals
- 87/94/EC resistance to the detonation
- 94/55/EC, November,21,1994. Regarding dangerous goods moto transportation states Members Legislative acts closing in;
- 96/49/EC Directive regarding States-Members legislations harmonizing which regulates dangerous goods railway transportation; standard EN 374
- EN 143
- EN 344

16. その他の情報

第2 - 3章に記載した規制表記

R 8 : 可燃性物質と接触すると火災の原因になります

R 9 : 爆発可燃性物質と混合された場合

MSDS を用いて、取り扱いおよび輸送条件が観察されている場合は、この製品は環境と健康への悪影響が発生することはありません。

この MSDS の情報はこの特定の製品を位置づけ、この製品特性を変えることが出来る他の物質と組み合わせ使用する場合は無効になります。

本 SDS は、下記ミヤコ製肥株式会社の情報を元に作成しました。該当物質については、下記にお問い合わせください。

会社名 : ミヤコ製肥株式会社
住所 : 東京都墨田区東墨田 2 丁目 19 番 1 号
電話番号 : 047-492-2112
F A X 番号 : 047-492-2032